

令和 7年度予算見積調書

課室名：水環境課
 担当名：浄化槽・豊かな川づくり担当
 内線：3083 (単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業		
P15	SAITAMAリバーサポーターズプロジェクト事業費				一般会計	総務費	環境費	公害対策費	ふるさとの川再生戦略推進費		
事業期間	平成 3年度～	根拠法令	環境基本法、水質汚濁防止法、水循環基本法				針路	10 豊かな自然と共生する社会の実現	SDGsゴール 6, 14, 15, 17		
							分野施策	1002 恵み豊かな川との共生	SDGsターゲット 6-3, 6-6, 6-b, 14-		
1 事業概要			5 事業説明 (1) 事業内容 ア リバサポPJの活性化による 川に行く機会がある人及び関心がない層を「川好き」にするための取組支援 川との共生の取組の推進 企業間の交流促進と新規ビジネス化支援 1,977千円 イ 協議会運営費 プロジェクト協議会開催、生活排水対策推進協議会（6流域） 318千円 ウ プロジェクト事業推進費 ポータルサイト運営、SNSでの情報発信、マッチングコーディネート 9,196千円 エ 団体支援交流促進費 資材提供・貸出(通年)、川の再生交流会(2月)、広報支援(通年) 5,319千円 オ リバサポPJにおける 企業向け啓発活動、生物多様性の取組に資する資材提供・貸出、生物多様性確保に係る取組 生き物調査(環境DNA調査)支援、講師派遣 1,712千円 (2) 事業計画 ア リバサポPJの活性化による川との共生の取組の推進 リバ犬・リバチャリ等これまでの取組への支援継続、リバサポ・クエストの実施 イ プロジェクト協議会の開催 SAITAMAリバーサポーターズプロジェクト協議会、生活排水対策重点地域における協議会を運営する。 ウ プロジェクト事業の推進（民間からの公募プロポーザルによる企画提案を受け、実施する。） マッチングによる川の保全及び利活用の促進、個人サポーター（SNS登録者）獲得のための情報発信 エ 地域活動団体の支援と交流促進 団体などが活動発表や交流促進する「川の再生交流会」の開催、団体活動のSNSによるPR、イベントの支援 オ リバサポPJにおける生物多様性確保に係る取組 企業向け啓発活動、生物多様性の取組に資する資材提供・貸出・調査支援等 (3) 事業効果 埼玉の豊かな川を育む自発的な活動が、県民・企業・団体の連携のもとで多数実施され、持続可能な活動を支援するしくみの構築が図られる。 【活動指標(アウトプット)】 定期的な情報発信、「リバサポ・クエスト」の実施、企業サポーターマッチング 【成果指標(アウトカム)】 川に愛着を持つ人及びリバサポ個人サポーターの増加(令和7年度20,000人) イベント参加者及びSNS等を通じた個人サポーターへの生物多様性の周知（令和7年度20,000人）								
川がもたらす豊かな恵みを持続可能な形で利用していくためには、川の保全や共生の取組を、官・民・地域社会のパートナーシップにより進めていく必要がある。企業や県民の参画と、川の国応援団の育成及び交流促進も含めたパートナーシップ構築のため「SAITAMAリバーサポーターズプロジェクト」を推進し、SDGsの実現を目指す。											
ア リバサポPJの活性化による川との共生の取組の推進 1,977千円											
イ 協議会運営費 318千円											
ウ プロジェクト事業推進費 9,196千円											
エ 団体支援交流促進費 5,319千円											
オ リバサポPJにおける生物多様性確保に係る取組 1,712千円											
2 事業主体及び負担区分(県10/10)											
3 地方財政措置の状況 普通交付税(包括算定経費) (区分)企画費（細目）環境保全対策費 (細節)環境保全対策費 (積算内容)地域の実情に応じた環境保全対策											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人＝28,500千円											

予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
		寄 附 金	繰 入 金						
決定額	18,522	1,100	1,712					15,710	△43
前年額	18,565							18,565	

事業内訳書

事業名	S A I T A M A リバーサポーターズプロジェクト事業費		
単位事業名	リバサポPJの活性化による川との共生の取組の推進	予算額	1,977千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,977	△2,558	
合計	1,977	△2,558	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	150	0	地域別交流会コーディネーター謝金 3地域
旅費	24	0	打ち合わせ等旅費
役務費	10	△5	サポートデスク支援用郵送費
委託料	1,760	△2,520	業務委託
使用料及び賃借料	33	△33	地域別交流会会場使用料 3地域分
合計	1,977	△2,558	

単位事業名	協議会運営費	予算額	318千円
-------	--------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	318	△65	
合計	318	△65	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	258	0	協議会委員出席謝金 2回分 作業部会委員出席謝金 5人×2回分 生活排水対策推進協議会委員報酬 6地域分
旅費	16	0	打ち合わせ、会議等旅費
需用費	14	0	会議用飲料代
使用料及び賃借料	30	△65	会場使用料3回分
合計	318	△65	

単位事業名	プロジェクト事業推進費	予算額	9,196千円
-------	-------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	9,196	△133	
合計	9,196	△133	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	43	0	プロポーザル審査審査委員謝金 2人分 ドッグトレーナー謝金 1人分
旅費	52	0	打ち合わせ、イベントスタッフ等旅費
需用費	234	△55	サポートデスク用物品購入費 イベント用ノベルティ購入費
役務費	107	△78	サポートデスク支援用郵送費
委託料	8,760	0	業務委託
合計	9,196	△133	

単位事業名	団体支援交流促進費	予算額	5,319千円
-------	-----------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
寄附金・ 環境費寄附金	1,100	1,100	クラウドファンディング寄附金、地方創生応援税制寄附金
一般財源	4,219	△99	
合計	5,319	1,001	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	235	75	環境教育等への派遣講師謝金 35回分 川の再生交流会 講師、司会謝金 1回分
旅費	68	0	活動支援用資材運搬費 イベント視察、川の再生交流会当日スタッフ等旅費
需用費	3,048	1,014	川の国応援団サポートデスク運営物品購入費
役務費	438	△50	サポートデスクへの資材郵送費、傷害保険料 川の再生交流会開催案内・報告書郵送費

単位事業名	団体支援交流促進費	予算額	5,319千円
-------	-----------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	1,300	76	業務委託
使用料及び賃借料	230	△114	川の再生交流会 会場使用料 1回分 流域会議・各事務所管内会議 会場使用料 3回分
合計	5,319	1,001	

単位事業名	リバサポPJにおける生物多様性確保に係る取組	予算額	1,712千円
-------	------------------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ さいたま環境創造基金繰入金	1,712	1,712	
合計	1,712	1,712	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	300	300	講演会講師謝金 2人×2回分 生物多様性関係講師謝金 20人分

単位事業名	リバサポPJにおける生物多様性確保に係る取組	予算額	1,712千円
-------	------------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	592	592	生物多様性確保に係る取組用資材購入費
委託料	770	770	業務委託
使用料及び賃借料	50	50	会議室使用料 2回分
合計	1,712	1,712	